

1	火	37週 早島期テ、妹尾期テ(中3)、東陽期テ
2	水	妹尾期テ末(中3)、早島期テ、東陽期テ、大安寺期テ、吉備期テ、御南期テ
3	木	妹尾期テ(中3)興除期テ、東陽期テ、大安寺期テ、吉備期テ、御南期テ、
4	金	興除期テ、吉備期テ、福田期テ(中3)
5	土	中学生定期テスト対策補習
6	日	休校
7	月	38週 妹尾期テ(中1、2)興除期テ、藤田期テ、岡山期テ、福田期テ
8	火	妹尾中期末(中1、2)藤田期テ、岡山期テ、福田期テ
9	水	藤田期テ、岡山期テ
10	木	
11	金	
12	土	小6受験生補習(面接訓練)
13	日	休校
14	月	39週
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	12月28日振替授業日
20	日	休校
21	月	40週 冬期講習第1ターム
22	火	冬期講習
23	水	冬期講習(祝日、通常授業あり)
24	木	冬期講習 学校終業式
25	金	冬期講習
26	土	冬期講習 通常授業終了
27	日	休校
28	月	冬期講習・中3志望校特訓
29	火	冬期講習・中3志望校特訓
30	水	冬期講習・中3志望校特訓
31	木	冬期講習・中3志望校特訓

ヒーローズ塾生のみなさん、保護様方、こんにちは。

9月から10月にかけて開催された第8回ラグビーワールドカップのイングランド大会。主将のリーチ・マイケル選手や五郎丸歩選手を中心とした日本代表の3勝(1敗)の好成績に日本中を熱狂の渦に巻き込んだことは記憶に新しいところです。実は2013年6月に強豪「**ウルズ**」を23対8で撃破しています。この勝利は代表を務める「**イー・ジョーンズ**」ヘッドコーチの指導の方向性が間違っていないことを証明した試合でした。今では代表チームを集めると試合に対する戦術の練習が主。「**イー・ジョーンズ**」ヘッドコーチはまず、体格差で劣る日本人を個々に強くするフィットネスから始めたそうです。小さくても強くするため徹底した食事管理を行い、スクワットを重視しスピードを付ける攻撃型。練習は5時30分からの早朝練習に始まり午前と午後の2回ずつの本番形式で試合スピードを鍛える。「**イー・ジョーンズ**」ヘッドコーチは言います「**勝つために必要なことを見極め、本番に近い形で練習をする。**」

今年の冬期講習は個々に見極め本番形式での講習を企画しています。本番同様は志望校特訓。各自の時間を計測します。英語、数学は3段階に分けて、個々に必要な演習のみを行う集中講座、です。

あと「**イー・ジョーンズ**」さんは「情熱」も必要であると言っています。必死さとも言えるでしょう。“必死さ”が人を引き付けると言うのは、何もスポーツに限ったことではないということです。みなさんは実感がありませんが、この時期の中学3年生の授業中の空気は、他学年のそれとは、明らかに違わなければなりません。特に冬期講習以降は、こちらにも“必死さ”が伝わってきて、思わず背筋が伸びるような、そんなある種の緊張感が、漂えばホンモノです。

よくよく考えてみれば、受験というのは、「負ければ終わり」というワールドカップと非常に似ています。みなさんの場合は勝ち負けではなく、志望校に合格するかどうか、ということになるのですが、その受験の数日間に向けて、この1年間、ずっと勉強を続けているわけですから、本当に、頭が下がります。そして、そういう“必死さ”が見えるからこそ、私たちも、なんとかしてそれに応えたいと思うのです。

もしかしたら中にはまだ、受験勉強に意味を見いだせずに、本気になりきれない人もいるかもしれません。「因数分解をマスターしたところで、将来一体何の役に立つ?」と思っている人もいるかもしれません。でも、なぜ、ワールドカップ日本代表の選手はそんな厳しい練習についていけたのでしょうか。勝ちたい、という情熱はもちろんのこと、その時“必死に”やった記憶というのは、きっと自分の誇りや自信になることを知っていたからだと思います。勉強とスポーツでは単純比較はできないと思いますが、“必死に”やった記憶が自分の誇りや自信となり、のちの自分を支えてくれるということは、間違いなくそうだと断言できます。そして将来、「あの時、勉強なんてしなければよかった」と後悔することも、まずあり得ません。確かに受験勉強はつらいもの。しかしその分、見返りも大きいものです。そして、受験勉強のような経験は、大人になってからはなかなかできるものではありません。もちろん大人になってからも勉強をする機会というのはある

わけですが、何か別に仕事をしながら、あるいは家事をしながら、そして何より自分一人で勉強をする、ということがほとんどになります。一年間じっくり腰をすえて、友達同士で切磋琢磨しながら勉強をするというのは、高校受験と大学受験くらいです。大変かもしれませんが、ただ、今やるべきことをしっかりとやっていけば、その努力は必ず実ります。今やる辛さと、志望校に行けなかった辛さとは、今、やる辛さをみんなとります。

中3・小6の受験生面談を行います。11月30(月)～12月12日(土)

対象の生徒さんには同封しています「受験生冬の面談」用紙に希望時間をご記入のうえご提出ください。現状の成績の確認と最終志望校の確認、そのための冬期講習の提案をします。中3受験生は原則、通常授業は12月の第3週(12月25日で終了)します。小6受験生は通常授業は4週まで行いますので冬期講習はそれにプラスという形となります。受験生以外でもご面談は可能です。メールでもいいのでお申し出ください(akinami0119@gmail.com)

2016年冬期講習の受付を行います。第1次締め切りは12月10日(木)です。

受験する中3は原則申し込みをお願いします。期間は12月21日～1月9日です。(12月第4週と1月の第1週の中3受験生は通常授業はありません。)公立高校志望者は12月28～31日の毎年恒例の朝からの志望校特訓で缶詰め授業(弁当付き)。また教科ごとの課題には科目ごとに取りれる集中講座。さらに偏差値上位者は1月からの中学生全単元映像授業と全ての中3生徒さんに対応できる内容です。中1、中2は通常授業プラス冬期講習、あるいは冬期講習のみなど選択制にしています。なお、小学生(非受験生)の冬期講習はありませんので年末は26日で終了。年始は4日からとなります。高校生、受験をしない小学生で、冬期講習をご希望の方は個別にお申し出ください。

12月27～1月4日までは冬期休校です。(授業は冬期講習受講生のみ)

高校1、2年、中1、2生で冬期講習を受講しない生徒さんや受験予定のない小学生は26日(土)で年内授業を終了します。年始は4日(月)からです。自習スペースは利用できます。(利用不可12月31日18時以降、1月1日～3日)

11月28日(土)12月5日(土)は中学生期末テスト対策補習を行います。

学校別、学齢別に行います。試験範囲単元のテキストの演習、実際の定期テストの過去問題など演習中心ですので、前向きに取り組む姿勢がないと参加されても意味がありません。対象の生徒さんには参加用紙を同封しています。

12月23日(水)は祝日ですが通常授業を行います。(中3はありません)

通常月は休校ですが冬期講習期間中のため、通常通り授業を行います。お間違いのないようお願いします。

